

平成26年度厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業

「特発性正常圧水頭症の病因、診断と治療に関する研究」班
キックオフミーティング

-資料-

日時：平成26年6月14日（土）13:00～17:00

場所：順天堂大学 10号館8階803カンファレンスルーム

●ご案内

【日時】 平成26年6月14日(土)

【場所】 順天堂大学 10号館8階803カンファレンスルーム

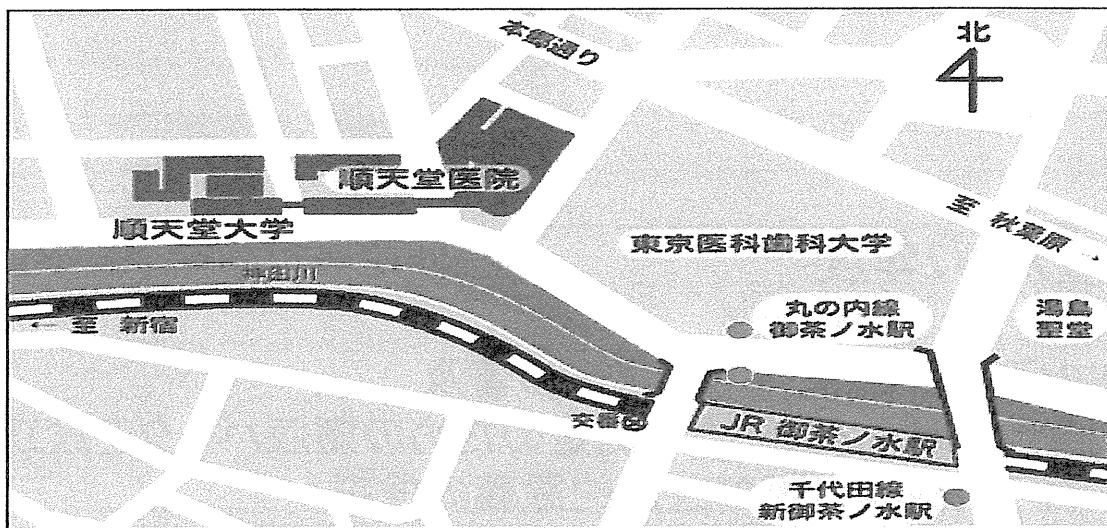
【参会受付】

午後12時30分より順天堂大学10号館8階803カンファレンスルーム前受付にて
開始いたします。

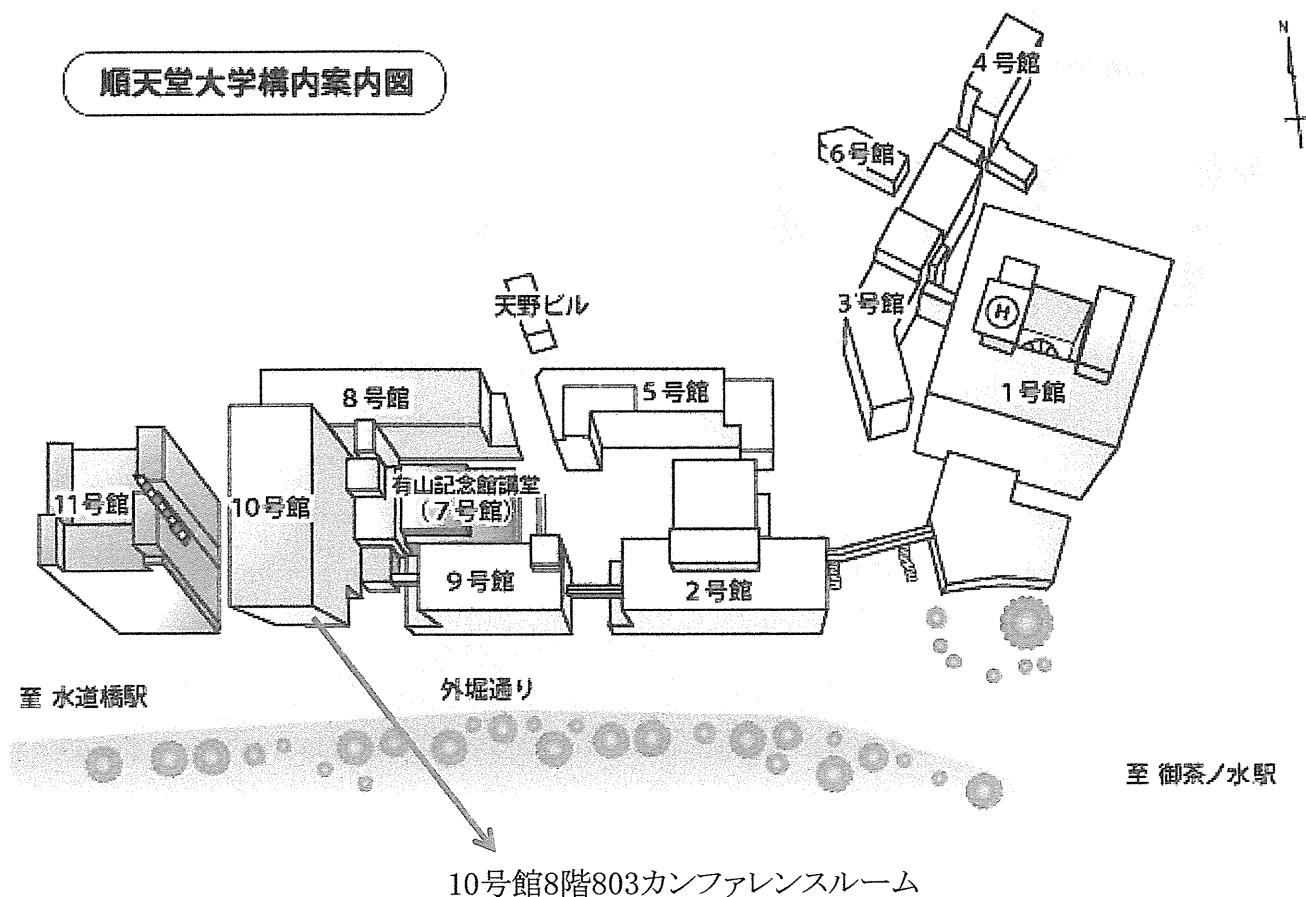
【昼食について】

昼食は事前に済ませいただき、ご参加をお願い致します。お飲物はご用意いたします。

●会場のご案内



- 【JR線】 「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水口) ……徒歩約5分
【地下鉄】 (丸の内線)「御茶ノ水」駅下車 ……徒歩約5分
(千代田線)「新御茶ノ水」駅下車 ……徒歩約7分
【バス】 (東京駅北口-荒川土手) 順天堂前下車
(駒込駅南口-御茶ノ水駅) 順天堂前下車



初年度及び2年度

- 1) iNPH画像診断ソフトウェアの普及
- 2) 各種髄液バイオマーカー測定のための髄液バンクを設立
- 3) ガイドライン改訂版の臨床的意義の検証
- 4) iNPHの発症に関連する因子と危険因子の同定
- 5) 無症候iNPH(画像診断的にはiNPHだが無症状)の追跡調査
- 6) 新たな重症度分類の作成。

最終年度

- 1) 診療ガイドラインの再改訂
- 2) iNPHに対する早期治療介入の社会医学的及び経済学的效果の検証。

初年度及び2年度

- 1) iNPH画像診断ソフトウェアの普及（青木、佐々木）
- 2) 各種髄液バイオマーカー測定のための髄液バンクを設立（新井、橋本）
- 3) ガイドライン改訂版の臨床的意義の検証（伊達、橋本、松前） -JSR
- 4) iNPHの発症に関連する因子と危険因子の同定（栗山、湯浅） -疫学調査
- 5) 無症候iNPH（画像診断的にはiNPHだが無症状）の追跡調査（加藤、数井） -AVIM
- 6) 新たな重症度分類の作成。（石川、森）

最終年度

- 1) 診療ガイドラインの再改訂
- 2) iNPHに対する早期治療介入の社会医学的及び経済学的効果の検証。

平成26年度厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業

「特発性正常圧水頭症の病因、診断と治療に関する研究」班
班会議

-資料-

日時：平成26年11月22日（土）10:00～14:00

場所：順天堂大学 10号館 2階 203会議室

●ご案内

【日時】 平成26年11月22日(土) 10:00～14:00

【場所】 順天堂大学 10号館 2階 203会議室

【参会受付】

午前 9時30分より順天堂大学10号館2階203会議室前の受付にて開始いたします。

【昼食について】

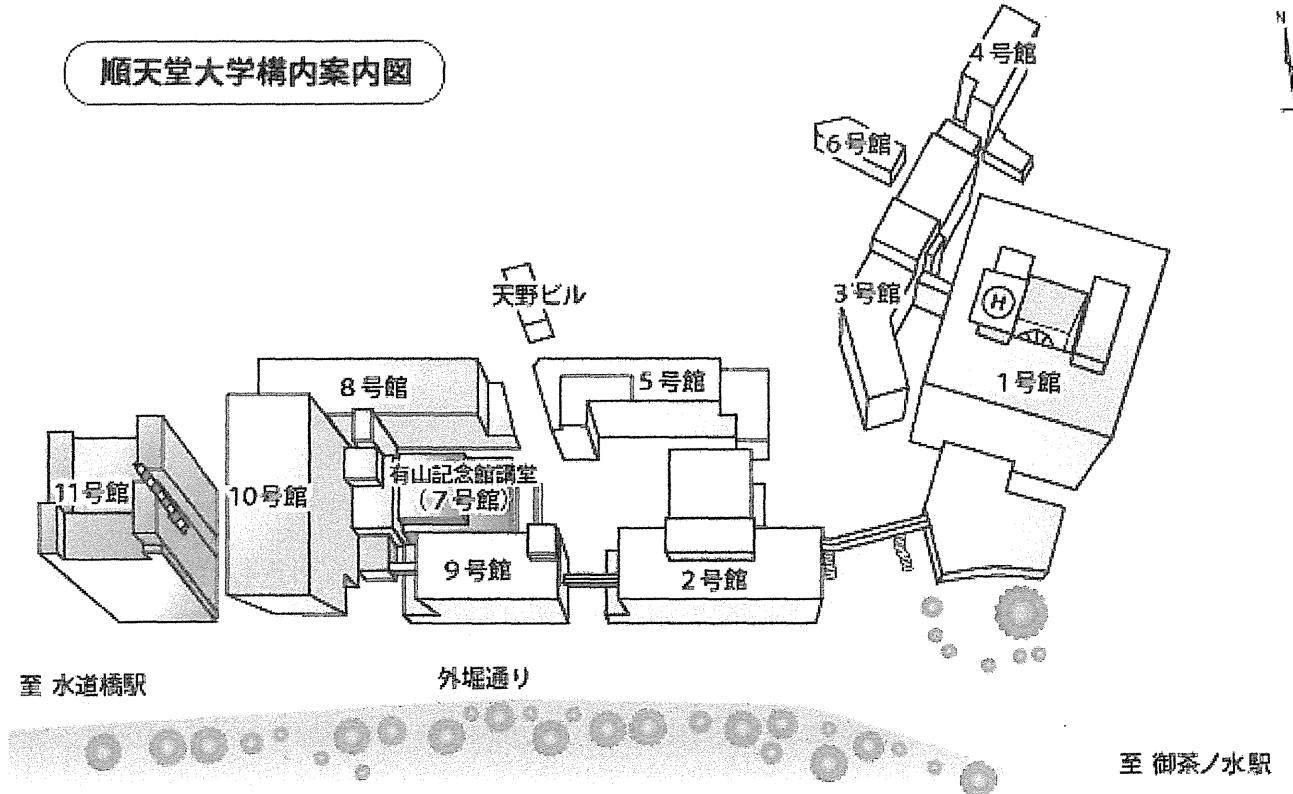
昼食はお弁当・お飲物をご用意いたします。

●会場のご案内



- 【J R 線】 「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水口) ……徒歩約5分
【地下鉄】 (丸の内線)「御茶ノ水」駅下車 ……徒歩約5分
(千代田線)「新御茶ノ水」駅下車 ……徒歩約7分
【バ ス】 (東京駅北口-荒川土手) 順天堂前下車
(駒込駅南口-御茶ノ水駅) 順天堂前下車

順天堂大学構内案内図



特発性正常圧水頭症の病因、診断と治療に関する研究

(H26-難治等(難)-一般-052)班会議

平成26年11月22日(土曜日)午前10時～午後2時

順天堂大学10号館2階会議室

プログラム

1. iNPH 画像診断ソフトウェアの普及(青木、佐々木)

「クラウドプラットフォームを利用した iNPH オンライン自動CSF容積解析環境構築」

○山下 典生

岩手医科大学医歯薬総合研究所超高磁場 MRI 診断・病態研究部門

2. 各種髄液バイオマーカー測定のための髄液バンクを設立(新井、橋本)

「髄液バイオマーカーの選択と現状報告」

宮嶋雅一、○中島円

順天堂大学脳神経外科

3. ガイドライン改訂版の臨床的意義の検証(伊達、橋本、松前) -JSR

「Web of science にみる iNPH guideline の普及状況と Pubmed & Google における特発性正常圧水頭症の検索結果の推移」

○亀田雅博

岡山大学脳神経外科

「iNPH 治療における医療経済効果の検討 JSR より」

○宮嶋雅一

順天堂大学脳神経外科

4. iNPH の発症に関する因子と危険因子の同定(栗山、湯浅) -疫学調査

iNPH 全国調査の解析-途中経過報告-

○栗山長門1、宮嶋雅一2、中島円2、黒沢美智子3、福島若葉4、渡邊能行1、尾崎悦子1、廣田良夫4、玉腰暁子5、森悦朗6、加藤丈夫7、浦江明憲8、新井一2

1)京都府立医科大学医学部 地域保健医療疫学、2)順天堂大学医学部 脳神経外科3)順天堂大学大学医学部 衛生学、4)大阪市立大学医学部 公衆衛生学、5)北海道大学医学部 予防医学講座公衆衛生学分野、6)東北大学医学部 高次機能障害学、7)山形大学医学部 内科学第三講座、8)(株)メディサイエンスプランニング

「全国疫学調査による iNPH の治療に関する解析」

○栗山長門1、宮嶋雅一2、中島円2、黒沢美智子3、福島若葉4、渡邊能行1、尾崎悦子1、廣田良夫4、玉腰暁子5、森悦朗6、加藤丈夫7、浦江明憲8、新井一2

1)京都府立医科大学医学部 地域保健医療疫学、2)順天堂大学医学部 脳神経外科3)順天堂大学大学医学部 衛生学、4)大阪市立大学医学部 公衆衛生学、5)北海道大学医学部 予防医学講座公衆衛生学分野、6)東北大学医学部 高次機能障害学、7)山形大学医学部 内科学第三講座、8)(株)メディサイエンスプランニング

「iNPH の発症に関する因子と危険因子の同定」

「iNPH の危険因子としての神経変性疾患」

(1) 進行性核上性麻痺研究者 ○湯浅龍彦 1)

研究協力者 澤浦宏明 2)、大宮貴明 1)、森朋子 1)

鎌ヶ谷総合病院 1) 難病脳内科、2) 脳神経外科

5. 無症候 iNPH(画像診断的には iNPH だが無症状)の追跡調査(加藤、数井) -AVIM

「頭部 MRI で特発性正常圧水頭症(iNPH)の特徴を有するが、歩行障害、認知障害、排泄障害が明らかでない無症候性脳室拡大を有する例 (AVIM: asymptomatic ventriculomegaly with features of iNPH on MRI)の全国疫学調査(中間報告)」

○公平瑠奈(1)、高橋賛美(1)、佐藤秀則(1)、数井裕光(2)、宮嶋雅一(3)、栗山長門(4)、加藤丈夫(1)

(1)山形大学医学部第三内科、(2)大阪大学大学院医学系研究科精神医学分野、(3)順天堂大学医学部脳神経外科、

(4)京都府立医科大学 医学部地域保健医療疫学

6. 新たな重症度分類の作成。(石川、森)

「NPH の分類における DESH の位置」

成田 渉

東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学分野

「iNPH の重症度評価: 現状とその問題点」

石川正恒

洛和会音羽病院正常圧水頭症センター

最終目標

1)診療ガイドラインの再改訂

2)iNPH に対する早期治療介入の社会医学的及び経済学的效果の検証。

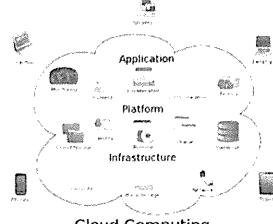
クラウドプラットフォームを利用したINPHオンライン自動CSF容積解析環境の構築

山下 典生¹⁾、佐々木 真理¹⁾、青木 茂樹²⁾、齊藤 緑一¹⁾、福永 一星²⁾、
齊藤 真³⁾、森 悅朗³⁾

1) 岩手医科大学医歯薬総合研究所超高磁場MRI診断・病態研究部門
2) 順天堂大学放射線医学教室 放射線診断学講座
3) 東北大学大学院医学系研究科機能医学科学講座 高次機能障害学分野

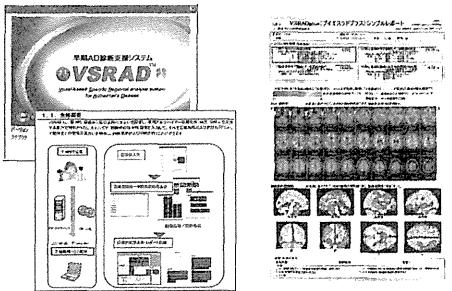
背景②

- これらの解析はこれまで解析者が個人の環境で行なっていたが、現在ではクラウドコンピューティングが発達し、ネットワークを介して計算資源を活用することが可能となっている。



背景①

- 認知症診断を中心にVBMの有用性が広く示され、国内ではVSRADが多くの施設で利用されている



目的

- iNPHを対象に高い鑑別診断能を確認したVBM手法を、クラウドプラットフォームを利用してオンライン化し、広く研究用途に供する

背景①

- iNPHを対象とした応用でも、鑑別診断やシャント術前後のCSF体積評価に有用である事がこれまでに示されている

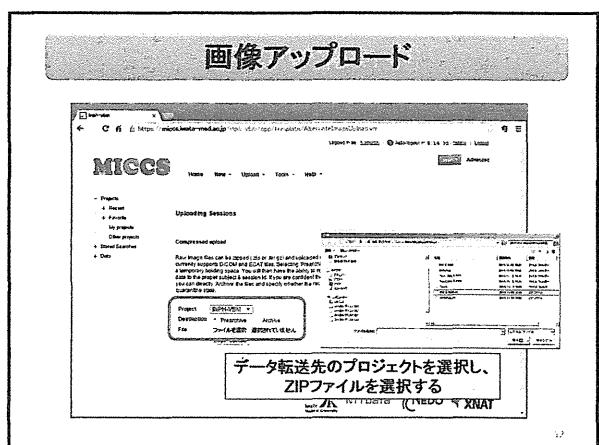
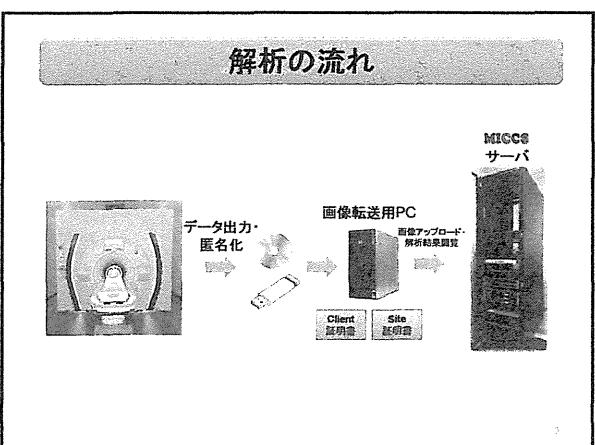
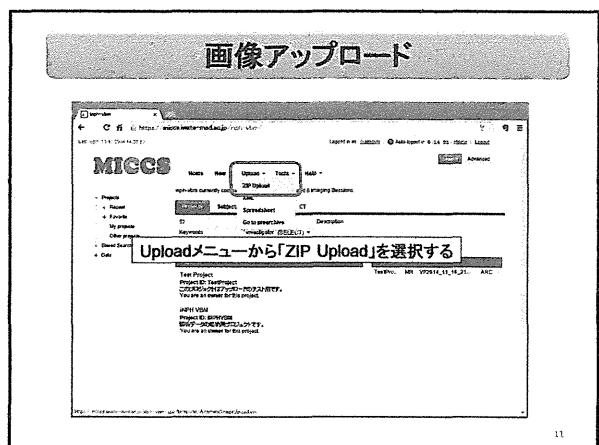
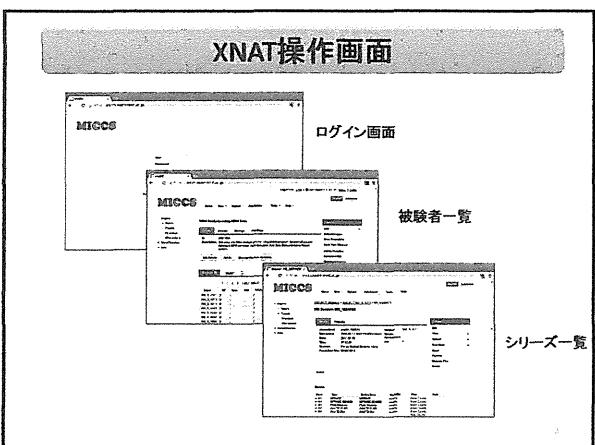
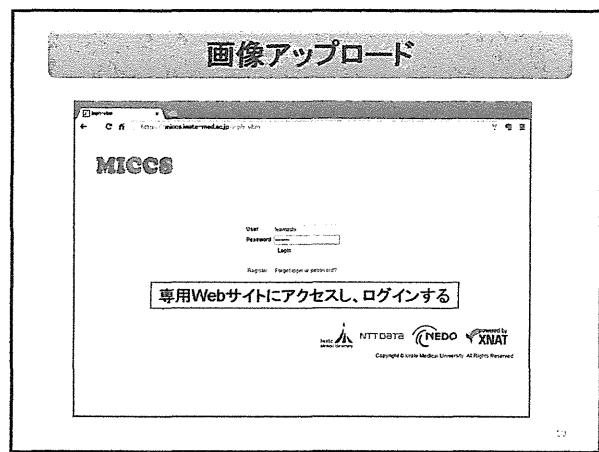
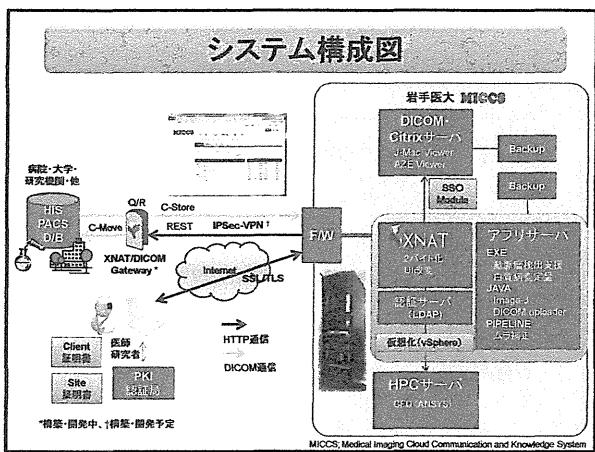
タイトル	種類名	著者	発表年
Voxel-based analysis of gray matter and CSF space in idiopathic normal pressure hydrocephalus	Dement Geriatr Cogn Disord	石井ら	2008
Detection of changes in cerebrospinal fluid space in idiopathic normal pressure hydrocephalus using voxel-based morphometry	Neuroradiology	山下ら	2010
Association between milder brain deformation before a shunt operation and improvement in cognition and gait in idiopathic normal pressure hydrocephalus	Dement Geriatr Cogn Disord	山本ら	2013
Reversibility of brain morphology after shunt operations and preoperative clinical symptoms in patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus	Psychogeriatrics	和田ら	2013
Voxel-based morphometry of disproportionate cerebrospinal fluid space distribution for the differential diagnosis of idiopathic normal pressure hydrocephalus	J Neuroimaging	山下ら	2014

方法 - XNATによるプラットフォーム構築

- eXtensible Neuroimaging Archive Toolkit
Washington大学Neuroinformatics Research Groupが開発した脳画像研究用Open Sourceプラットフォーム。



- 基本機能は脳画像保存用のWebデータベースサーバーだが、多施設研究向けに作られていてプロジェクト管理やデータ共有機能(権限管理等)、画像処理のパイプライン処理機能等を持つ。
- 米国を中心に、様々な構築・運用実績がある。



画像アップロード

被験者一覧

Subject	ID	Name	Age	Sex	MR Sessions
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	1	U	20	U	1

検査一覧

Subject	ID	Date	Subject	Age	Scanner	Scans	qualVSCU
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	1	2014-01-12	VP2014_11_10_21_2_43_388_1	20	VSPRADII	1	1

解析結果閲覧

解析結果閲覧

Subject	MR Session ID	VSM4_VSmean	VSM4_FKmean	VSM4_VGmean	VSM4_Group	VSM4_Center	Score	Rank	Mean	SD	Min	Max	Count
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	855074	812409	4422741	2214178	3.002	Barrett	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1

解析結果閲覧

解析結果閲覧

解析結果閲覧

画像アップロード

被験者一覧

Subject	ID	Name	Age	Sex	MR Sessions
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	1	U	20	U	1

検査一覧

Subject	ID	Date	Subject	Age	Scanner	Scans	qualVSCU
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	1	2014-01-12	VP2014_11_10_21_2_43_388_1	20	VSPRADII	1	1

オンライン解析利用手順

- 倫理審査後、ユーザ申請(担当:岩手医大 山下)
- データ転送用のPCを準備。クライアント証明書とサーバ証明書をインストール
- 解析したいデータを匿名化してアップロードし、結果を閲覧する

解析結果閲覧

被験者一覧

Subject	ID	Name	Age	Sex	MR Sessions
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	1	U	20	U	1

検査一覧

Subject	ID	Date	Subject	Age	Scanner	Scans	qualVSCU
VP2014_11_10_21_2_43_388_1	1	2014-01-12	VP2014_11_10_21_2_43_388_1	20	VSPRADII	1	1

今後の予定

- 年度内はテスト運用
- 次年度本運用を開始。ビューワ、レポート機能など順次追加
- 2016年4月～一般公開？

2014年	2015年	2016年
11月	4月	4月
テスト運用	→	
本運用 (研究班内)	→	
改良・機能追加	→	
一般公開？		→

結語

- ・クラウドプラットフォームを利用してiNPH用のCSF-VBM解析をオンライン化した
- ・各種証明書や暗号化通信により、一般的なPCからインターネット回線を通じてセキュアに画像の転送、解析結果の閲覧が可能
- ・年度内のテスト運用を経て次年度研究班内での本運用へ

Web of scienceにみる iNPH guidelineの普及状況と Pubmed & Googleにおける 特発性正常圧水頭症の検索結果の推移

iNPH guidelineとそのCitation Index

石川先生2004 Clinical guidelines for idiopathic normal pressure hydrocephalus 45
Marmarou 2005 Neurosurgery

- (Part1) Development of Guidelines for Idiopathic Normal-pressure Hydrocephalus: Introduction 19
- (Part2) Diagnosing Idiopathic Normal-pressure Hydrocephalus 引用数データなし
- (Part3) The Value of Supplemental Prognostic Tests for the Preoperative Assessment of Idiopathic Normal-pressure Hydrocephalus 57
- (Part4) Surgical Management of Idiopathic Normal-pressure Hydrocephalus 32
- (Part5) Outcome of Shunting in Idiopathic Normal-pressure Hydrocephalus and the Value of Outcome Assessment in Shunted Patients 21

石川先生2008 Guidelines for Management of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus From the Guidelines Committee of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus 40

森先生 2012 Guidelines for management of idiopathic normal pressure hydrocephalus: second edition. 11

日本から発信されたガイドラインはMarmarouらの論文と同様に順調に引用されている (1論文あたりそれぞれ平均32回、32.25回)

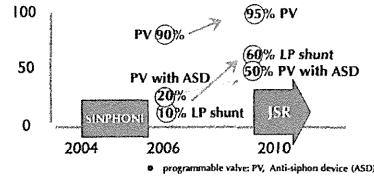
iNPH Guideline

- 2004 5月 特発性正常圧水頭症診療ガイドライン刊行
 - Clinical guidelines for idiopathic normal pressure hydrocephalus (石川先生)
- 2005 Neurosurgery
 - The value of supplemental prognostic tests for the preoperative assessment of idiopathic normal-pressure hydrocephalus. (Marmarou A et al.)
- 2008 日本のガイドラインの主要部分を英訳し、アップデートを加えて英語版を作成し、NMC掲載
 - Guidelines for Management of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus Guidelines From the Guidelines Committee of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus (石川先生)
- 2011 7月 ガイドライン第2版
- 2012 英語版第2版
 - Guidelines for management of idiopathic normal pressure hydrocephalus: second edition. (森先生)

iNPHの歴史 難病情報センターのホームページより

Questionnaire about iNPH in Japan

The Japanese Society of Normal pressure hydrocephalus
Questionnaire to 400 centers



DEVELOPMENT OF GUIDELINES FOR IDIOPATHIC NORMAL-PRESSURE HYDROCEPHALUS: INTRODUCTION

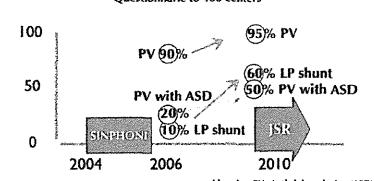
Objectives: There are no current, accepted evidence-based guidelines for the diagnosis and management of the normal pressure hydrocephalus (NPH) patient. As a result, the International Society for NPH (SINPHONI) developed these guidelines to facilitate the feasibility of developing standardized guidelines which would be acceptable to all neurosurgeons and neurologists involved in the care of NPH patients.

The guidelines were written to provide a value of clinical presentation, value of diagnostic tests, and a value of treatment. The guidelines were developed by a panel of experts and a consensus process. The panel of experts included neurologists, neurosurgeons, and neurophysiologists. The guidelines were developed in three parts. Part I: The value of diagnostic tests, Part II: The value of supplemental prognostic tests for the preoperative assessment of iNPH, and Part III: Surgical management of iNPH.

Conclusion: The development of these guidelines was made difficult because the primary objective of the guidelines was to make them easy to understand and applicable to all NPH patients. The panel of experts wanted to make the guidelines as simple as possible so that they could be used in the everyday clinic. Despite these problems, evidence-based guidelines were developed and it is hoped that they will be useful in guiding clinical management of the NPH patient.

Questionnaire about iNPH in Japan

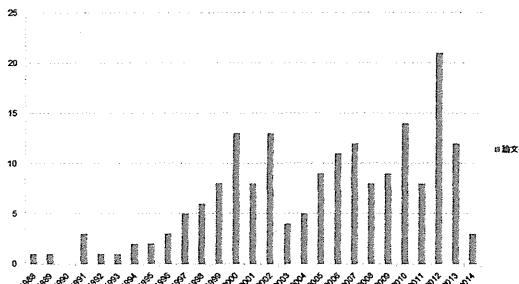
The Japanese Society of Normal pressure hydrocephalus
Questionnaire to 400 centers



- 1) shunt & programmable valve
- 2) shunt & anti siphon
- 3) shunt & lumboperitoneal LP
- 4) shunt ventriculoperitoneal VP
- 5) idiopathic normal pressure hydrocephalus

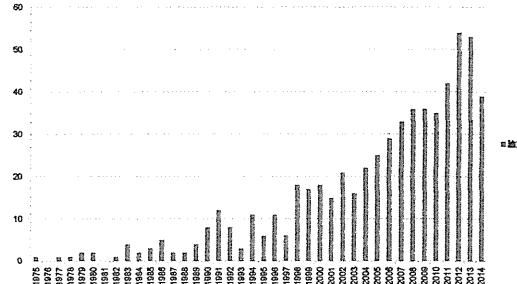
→これらについてPubmedで各年ごとの論文数検索

1) shunt & programmable valve



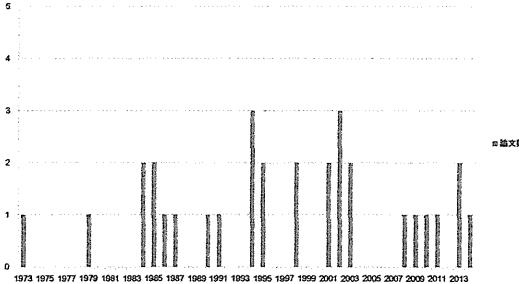
1996 脊髄性水頭症研究会
1999 日本正常圧水頭症研究会
2004 5月 特発性正常圧水頭症ガイドライン刊行
2008 日本のガイドラインの主要部分を英訳し、アップデートを加えて英語版を作成し、NMC掲載
2011 7月 ガイドライン第2版
2012 英語版第2版

4) shunt ventriculoperitoneal VP



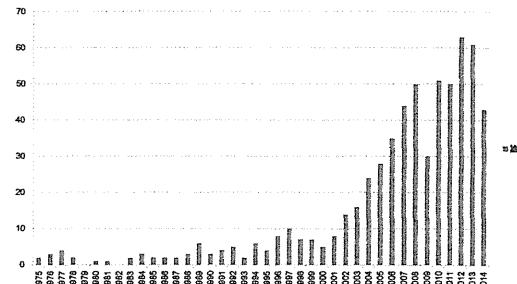
1996 脊髄性水頭症研究会
1999 日本正常圧水頭症研究会
2004 5月 特発性正常圧水頭症ガイドライン刊行
2008 日本のガイドラインの主要部分を英訳し、アップデートを加えて英語版を作成し、NMC掲載
2011 7月 ガイドライン第2版
2012 英語版第2版

2) shunt & anti siphon



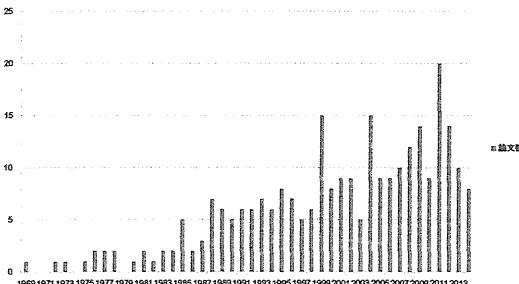
1996 脊髄性水頭症研究会
1999 日本正常圧水頭症研究会
2004 5月 特発性正常圧水頭症ガイドライン刊行
2008 日本のガイドラインの主要部分を英訳し、アップデートを加えて英語版を作成し、NMC掲載
2011 7月 ガイドライン第2版
2012 英語版第2版

5) idiopathic normal pressure hydrocephalus



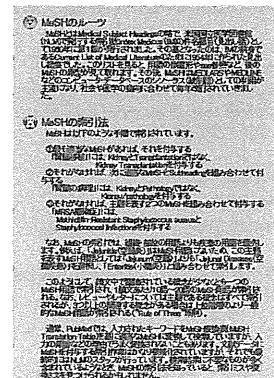
1996 脊髄性水頭症研究会
1999 日本正常圧水頭症研究会
2004 5月 特発性正常圧水頭症ガイドライン刊行
2008 日本のガイドラインの主要部分を英訳し、アップデートを加えて英語版を作成し、NMC掲載
2011 7月 ガイドライン第2版
2012 英語版第2版

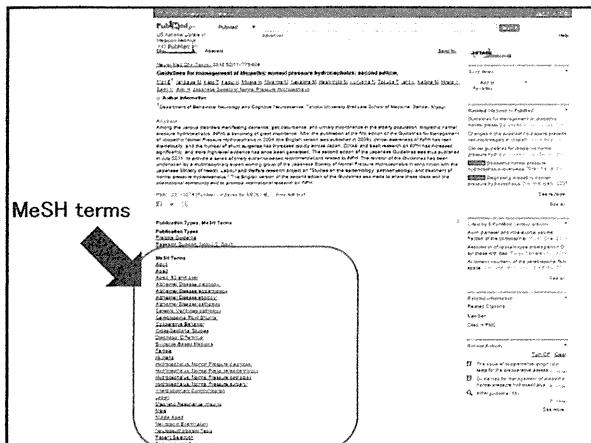
3) shunt & lumboperitoneal LP



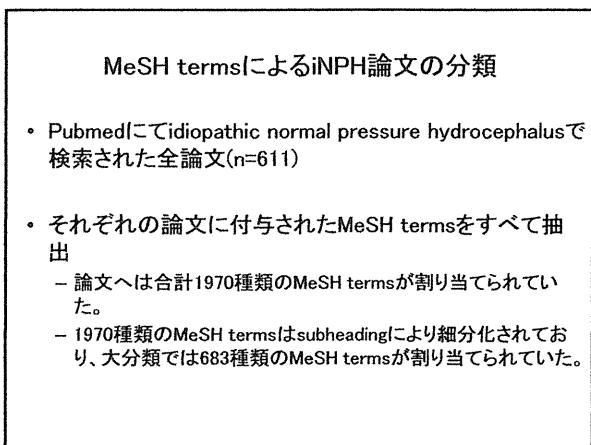
1996 脊髄性水頭症研究会
1999 日本正常圧水頭症研究会
2004 5月 特発性正常圧水頭症ガイドライン刊行
2008 日本のガイドラインの主要部分を英訳し、アップデートを加えて英語版を作成し、NMC掲載
2011 7月 ガイドライン第2版
2012 英語版第2版

Medical Subject Heading (MeSH)

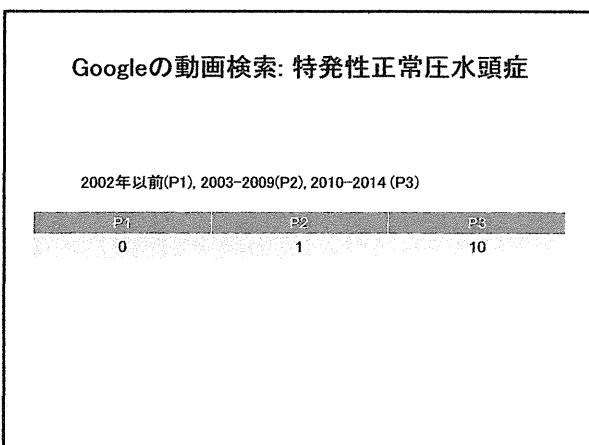
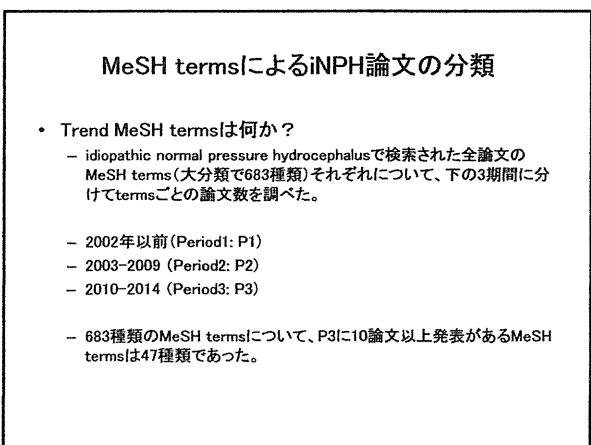




2002年以前(P1), 2003–2009(P2), 2010–2014 (P3)				
P1(P=100論文以上)	P1(P=100論文以上)	P1(P=200論文以上)	P1(P=100論文以上)	P1(P=100論文以上)
Aged	Amyloid beta-Peptides	Anisotropy	Cerebrospinal Fluid Shunts	Neuropsychological Tests
Female	Biological Markers	Diffusion Tensor Imaging	Cognition	Reproducibility of Results
Humans	Image Processing, Nerve Fibers, Computer-Assisted Myelinated		Cohort Studies	Severity of Illness Index
Hydrocephalus, Normal Pressure	Statistics			Magnetic Resonance Imaging
Male				Prognosis
Middle Aged				Retrospective Studies
				Sensitivity and Specificity
				Spinal Puncture
				Time Factors



2002年以前(P1), 2003–2009(P2), 2010–2014 (P3)				
P1(P=100論文以上)	数量	発表年数	期間	結果
Amyloid beta-Peptides	Image Processing, Computer-Assisted	Statistics	Cerebrospinal Fluid Shunts	Cognition
Biological Markers	Anisotropy	Cohort Studies		Sensitivity and Specificity
Nerve Fibers, Myelinated	Diffusion Tensor Imaging	Prognosis		Neuropsychological Tests
	Magnetic Resonance Imaging			Severity of Illness Index
	Retrospective Studies			Time Factors
	Sensitivity and Specificity			Spinal Puncture



特発性正常圧水頭症が取り上げられたテレビ番組

テレビ紹介情報 テレビ番組で取り上げた医療の内容をまとめてみた

キーワード検索 例: 医療ニュース 検索結果 | カテゴリから探す | 対象医から探す

特発性正常圧水頭症に関する情報

特発性正常圧水頭症

石崎正彦医師が、特発性正常圧水頭症を専門とするサイトについて解説。特発性正常圧水頭症の患者の中には、女性の員がいらっしゃる。

特発性正常圧水頭症

山崎さん夫婦は、朝方起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

特発性正常圧水頭症

山崎さん夫婦は、朝方起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

東京共済病院

山崎さん夫婦は、朝方起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

L-Pシャント術

特発性正常圧水頭症を治すための手術法。
チューブを使用して、脳液を腹腔へ移動し、脳に溜まった余分な脳液を減らす治療法のこと。

目的手術 機構タイプ: 手術
・スーパーニュース 2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

特発性正常圧水頭症

本來脳でやっている脳液が何かの原因で流れが悪くなり、脳室などにたまってしまう病気。脳に腫瘍をもじて、様々な症状が出る認知症の1つのこと。

情報タイプ: 放送
・スーパーニュース 2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

横須賀共済病院 分院

神奈川県、横須賀市にある病院。
特発性正常圧水頭症という認知症患者の女性が脳室を切開して手術「L-Pシャント術」術を受けている。

施設タイプ: 病院 地址: 神奈川県横須賀市鶴見町1-1-1 電話: 046-861-9161 住所: 神奈川県横須賀市鶴見町1-1-1

スーパーNEWS 2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

特発性正常圧水頭症に関する情報 2010~2011年

特発性正常圧水頭症

石崎正彦医師が、特発性正常圧水頭症を専門とするサイトについて解説。特発性正常圧水頭症の患者の中には、女性の員がいらっしゃる。

特発性正常圧水頭症

山崎さん夫婦は、朝方起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

特発性正常圧水頭症

山崎さん夫婦は、朝方起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

東京共済病院

山崎さん夫婦は、朝方起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

特発性正常圧水頭症

2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

特発性正常圧水頭症

2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

INPH

2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

INPH

2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

INPH

2010年3月3日(火)16:53~18:00 フジテレビ

認知症

山崎さん夫婦は、朝方に起きていた認知症のチェック項目が元に当たるところ、夫も正常圧水頭症の疑いが出てきたところ、特発性正常圧水頭症であることが判明した。山崎さん夫婦の夫は手術を受け、症状が改善した。

情報タイプ: 放送
・たけのの健康ニュース「みんなの更好的医療『生き残るために』の5つの医療セミナー」2014年7月8日(火) 16:00~21:45 テレビ東京

横浜市立病院

横浜市立病院では、お年寄りの認知症の現状や治療法などを詳しく説明するため、認知症・認知症・歩行障害などを主な症状の「特発性正常圧水頭症」を抱えている患者の話を収集した。

情報タイプ: 技術
・横浜市立病院「シルバーリハビリ」URL: http://www.mnhm.ac.jp/ 電話: 046-762-2101 住所: 神奈川県横浜市中区六本木1-21-1

INPH

特発性正常圧水頭症と呼ばれる、認知症や歩行障害、尿失禁を引き起こす疾気。他の病気も併存している。

情報タイプ: 放送
・NHK「プレゼンターとくどき」 2010年3月4日(水)18:00~19:00 フジテレビ

Google Trend

みんなは何に興味をもっているか

Google Trends

Google Trends

キーワードを入力するだけで、その語句の「人気度の動向」「地域別の人気度」「関連キーワード」を知ることができる。

Google Trends

Google Trends

Google Trends

Google Trends

Google Trends

